|  |
| --- |
| 新宿公民館便り～つどい　まなび　つなぐ～ |

　新宿公園の舗道に並んだ八重の水仙が風に揺れる。見るからにおろしたての制服を身にまとい、“新生活”が始まったのは、小中高生だけではないようだ。着なれないスーツ姿の若者たちをよく目にする季節。コロナ禍を経験してきたフレッシュマンが、希望を胸に、街に飛び出してきた。



季節の日本語

　～残る桜　散る桜～

　水面に桜の花びらが舞い散って、筏のように流れていく・・・・・・そんな様子を花筏といいます。

　美しい春の風景ですね。咲いている花をでることは誰でもしますが、散る花、散った花を愛でる人は少ないかもしれません。

　桜吹雪、花の雨、、そして葉桜・・・。

　その時々の桜を、人々は言葉に写して、愛してきました。どんな姿になろうと、桜であることに変わりはないのです。

　～散る桜　残る桜も　散る桜～

良寛和尚の辞世の句のひとつです。

そう、みんな桜。咲こうとも散ろうとも、愛すべき桜です。　　（ 山下景子「美人の日本語」より ）

令和５年度　職員を紹介します

○館長　　　　　迎　浩二(変わらず)

○事務主事　　川口昌弘　に変わりました。

○事務職員　　芳朗　に変わりました。

　公民館勤務経験の長いお二人が着任されました。はじめのうちは、何かと慣れないこともあり皆様にはご不便をおかけする場面もあるかもしれません。どうぞ、よろしく願いいたします。

クラブ連絡会役員も交代しました

先月のクラブ連絡会代表者会議で抽選により選出された６サークルのうち、令和５、６年度クラブ連絡会の役職が決まりましたのでお知らせします。役員については５月に開催されます総会の席で、改めて紹介されます。文化祭の開催に向けての会議や運営が中心になりますので、その節には皆様のご協力をお願いすることになりますのでよろしくお願いします。

令和５年度　第１号

令和５年４月10日(月)

発行 千葉市新宿公民館

住所 中央区新宿2-16-14

電話　043-243-4343

**クラブ連絡会新役員サークル**

会長　　【FMサロン】

副会長　【かんがる～さーくる】

書記　　【自彊術クラブ】

書記　　【ことだま・ちば】

会計　　【元気クラブ】

会計　　【みすゞ会】

「新サークル代表者さん」　大丈夫ですよ

　新年度になって、サークルの代表者を交代した団体が多くあるように感じています。「受付の時、どこに何を書くの？」、「活動が終わったら、報告書には何を書くの？」、「予約の仕方はどうするの？」等々、いざ、受付の前に立つとドギマギしてしまいますよね。各サークルでは引継ぎの説明は受けていても、慣れるまでには時間がかかるものです。だれでもはじめは同じ、不安ですよね。

　でも、大丈夫ですよ。慌てないでゆっくりと、一つひとつ始めてみてください。わからない時、遠慮はいりません。事務室にお声かけください。でも、・・・

***ひとつ！***　利用報告書はお帰りの際に、必ず受付に出してください。***そして、ふたつ！***　部屋の鍵を持ち帰らないでくださいね。

　～天にも上る気持ち～

　仏教では、魂は三界をさまよっているという考え方をするそうです。三界とは、欲望を持つ者たちが住む欲界、欲望のない清らかな色界、物質から離れた精神的世界、無色界です。

　その無色界の頂点に位置するのが有頂天です。

　たいていの人にはたどり着けない境地ですから、本当は、なかなか有頂天にはなれないわけですね。「有頂天になっている」という時は、いましめの気持ちも含まれているような気がします。

気持ちだけ天まで舞い上がっても、中身がついてこなければ、あとは落ちるしかありません。

大切なものを置き去りにしていませんか。

（ 山下景子「美人の日本語」より ）

花冷えも　過ぎてうららに　子ら弾む

～新入学、おめでとう！

＊今回は表面だけです（新宿公民館館長　迎浩二）